

日臨技北日本支部発 18号

令和 8年 4月 2日

施設長 様

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
北日本支部長 早坂光司



タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会のご案内

謹啓

日頃より当会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では「医師の働き方改革」を推進するために「タスク・シフト/シェア」を進めております。このたび、臨床検査技師等に関する法律の一部が改正され、令和 3年 10月 1日から施行されることになりました。それに基づいて、今回、タスク・シフト/シェアとして追加された 10 行為の業務を行おうとする場合は、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修を受けなければならないとされ、日臨技が中心となって開催しています。

つきましては、北日本支部としての「タスク・シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会」を下記の日程で開催いたします。

ぜひこの講習会を受講いただきますようご理解の程よろしくお願いいたします。

ご多忙の折恐縮でございますが、貴施設会員の出席についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：令和 8年 7月 19日（日） 9：30 ～17：30（受付 9：00～）

会 場：福島県立医科大学駅前キャンパス（保健科学部）

〒960-8516 福島県福島市栄町 10 番 6 号

定 員：60名 ※申込人数が少ない場合は中止となることがあります

受講料：会員 15,000 円 非会員 40,000 円（資料代含む）

※申込後の返金はいたしません

参加申込：令和 8年 4月 20日（月）～6月 19日（金）

入金締切：令和 8年 7月 3日（金）

申込方法：日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」より

以上

令和8年4月2日

会員各位

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

北日本支部長 早坂光司



タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会のご案内

謹啓

日頃より当会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では「医師の働き方改革」を推進するために「タスク・シフト/シェア」を進めております。このたび、臨床検査技師等に関する法律の一部が改正され、令和3年10月1日から施行されることになりました。それに基づいて、今回、タスク・シフト/シェアとして追加された10行為の業務を行おうとする場合は、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修を受けなければならないとされ、日臨技が中心となって開催しています。

つきましては、北日本支部としての「タスク・シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会」を下記の日程で開催いたします。

ぜひこの講習会を受講いただきますようご理解の程よろしくお願いいたします。

謹白

記

日時：令和8年7月19日（日） **9:30（時間厳守）** ～17:30（受付9:00～）

会場：福島県立医科大学駅前キャンパス（保健科学部）

〒960-8516 福島県福島市栄町10番6号

定員：60名 **※申込人数が少ない場合は中止となる場合があります**

受講料：会員 15,000円 非会員 40,000円（資料代含む）

※申込後の返金はいたしません

参加申込：令和8年4月20日（月）～6月19日（金）

入金締切：令和8年7月3日（金）

申込方法：日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」より

持参品：受講票（JAMTから印刷）

白衣

筆記用具

以上

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

実技内容：ビデオ視聴および実技

◇コンテンツ 1 (計 120 分)

● 静脈路確保

採血に伴い静脈路を確保し、電解質輸液（ヘパリン加生理食塩水を含む）接続する行為

● 造影剤注入等

超音波検査に関連する行為として、静脈路を確保して、造影剤を接続し、注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に抜針及び止血する行為

● 成分採血等

静脈路を確保し、成分採血のための装置を接続する行為、成分採血装置を操作する行為、終了後に抜針及び止血する行為

◇コンテンツ 2 (計 120 分)

● 皮下グルコース検査持続皮下グルコース検査

当該検査行うための機器の装着及び脱着を含む

● 吸引痰検査のために、経口、経鼻又は気管カニューレ内部から喀痰を吸引して採取する行為

◇コンテンツ 3 (計 120 分)

● 肛門機能直腸肛門機能検査

バルーン及びトランスデューサーの挿入（バルーンへの空気の注入を含む）並びに抜去を含む。

● 内視鏡検体採取消化管内視鏡検査・治療において、医師の立会いの下、生検鉗子を用いて消化管から組織検体を採取する行為

● 誘発電位検等運動誘発電位検査・体性感覚誘発電位検査に係る電極（針電極を含む）の装着及び脱着

タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会タイムスケジュール

令和 8 年 7 月 19 日 (日)		受付時間 9:00～ 開始時間 9:30～17:30	
1 F フロア	9:00 ~ 9:30	受付	
3 F 講義室 1	9:30 ~ 9:45	オリエンテーション	
	9:45 ~ 9:50	開講挨拶	
6 F 実習室① (計 120 分)	参加者 (GroupA[1~20]→GroupC[41~60]→GroupB[21~40])		
	10:00 ~ 11:15	・ 静脈路確保 (採血に伴い静脈路を確保し、電解質輸液 (ヘパリン加生理食塩水を含む) 接続する行為)	
	11:15 ~ 12:00	・ 造影剤注入等 (超音波検査に関連する行為として、静脈路を確保して造影剤を接続し注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に抜針及び止血する行為)	
3 F 講義室	12:00 ~ 12:30	・ 昼休み	
	12:30 ~ 12:50	・ ビデオ視聴	
		・ 成分採血等 (静脈路を確保し、成分採血のための装置を接続する行為、成分採血装置を操作する行為、終了後に抜針及び止血する行為)	
6 F 実習室② (計 120 分)	参加者 (GroupB[21~40]→GroupA[1~20]→GroupC[41~60])		
	13:00 ~ 13:40	・ 皮下グルコース検査持続皮下グルコース検査 (当該検査行うための機器の装着及び脱着を含む)	
	13:40 ~ 15:00	・ 吸引痰検査のために、経口、経鼻又は気管カニューレ内部から喀痰を吸引して採取する行為	
	15:00 ~ 15:10	・ 移動、休憩 10 分	
6 F 実習室③ (計 120 分)	参加者 (GroupC[41~60]→GroupB[21~40]→GroupA[1~20])		
	15:10 ~ 16:00	・ 肛門機能直腸肛門機能検査 (バルーン及びトランスデューサーの挿入 (バルーンへの空気の注入を含む) 並びに抜去を含む)	
	16:00 ~ 16:50	・ 内視鏡検体採取消化管内視鏡検査・治療において、医師の立会いの下、生検鉗子を用いて消化管から組織検体を採取する行為	
	16:50 ~ 17:10	・ 誘発電位検等運動誘発電位検査・体性感覚誘発電位検査に係る電極 (針電極を含む) の装着及び脱着	
3 F 講義室	17:20 ~ 17:30	閉講式	

時間割

9:30~9:50	10:00~12:00	13:00~15:00	15:10~17:10
開会挨拶 オリエンテーション (3F 講義室1)	GroupA (実習室 ①)	GroupA (実習室 ②)	GroupA (実習室 ③)
	GroupB (実習室 ②)	GroupB (実習室 ③)	GroupB (実習室 ①)
	GroupC (実習室 ③)	GroupC (実習室 ①)	GroupC (実習室 ②)